

一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会

令和6年度 第2回理事会 議事録

開催日時：令和6年5月8日（水）19：00～21：00

場所：沖臨技事務所（Web 併用）

（参加者）手登根稔会長、山城篤副会長、山内恵副会長、立津千絵理事、宮城和文理事、喜舎場良香理事、喜納はるみ理事

（Web 参加者）原国督理事、花木美香理事、我如古靖理事、瀬戸支部長、国仲伸男理事、玉城正幸理事、登川雅子理事、宮里泰山副会長、田盛仁事務局長

（欠席者）八幡照幸離島担当理事、與那嶺淳理事、金城正樹理事、牧志輝理事、仲宗根雅司理事

（書記）田盛事務局長

<議題>

1. 沖臨技より

1) 第59回沖縄県医学検査学会

[会期] 令和6年6月16日（日）8：00～17：00（前日、18：00～21：00で準備予定）

[会場] 琉球大学医学部臨床講義棟・保健学科棟

[学会長] 手登根稔（沖臨技会長：浦添総合病院）

[実行委員長] 田盛仁（沖臨技事務局長：沖縄県立中部病院）

[事務局長] 山内 恵（沖臨技副会長、琉大病院）

[学会テーマ] 「アフターコロナ～臨床検査のこれまで、そしてこれから～」

[学会企画]

I. 特別講演「災害・救急・プレホスピタルに挑む！ - 北国の臨床検査技師の今 -」（60分）

講師：奥沢悦子（八戸市立市民病院 救命救急センター副参事・青森県臨床検査技師会会長・日臨技執行理事）

座長：手登根稔（沖縄県臨床検査技師会会長）

II. 会長講演「沖臨技の歩みと今後の課題」（40分）

講師：手登根稔（浦添総合病院・沖縄県臨床検査技師会会長）

座長：山城篤（那覇市立病院・沖縄県臨床検査技師会副会長）

III. シンポジウム「コロナ禍を振り返って～各方面から次の有事に備えるために～」（100分）

座長：山内恵（琉球大学病院）、国仲伸男（国立病院機構沖縄病院）

1. 「沖臨技の取り組み」瀬戸司（アドベンチスト・メディカルセンター）

2. 「病院現場の立場から」宮里泰山（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター）

3. 「民間検査センターの立場から～AVSSとACT Lab.の取り組み～」春山貴弘（株AVSS/ACT Lab）

4. 「行政の立場から」糸数公（沖縄県保健医療介護部部長）

[部門企画] 1.生理検査部門（ハンズオンセミナー）、2.輸血部門、3.病理・細胞部門

[一般演題募集期間] 令和6年3月4日～4月21日 4月9日現在 @演題

[ランチョンセミナー]

第一会場（150名）：アボットジャパン、第二会場（100名）：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス、第三会場（80名）：ロシュ・ダイアグノスティックス、第四会場（50名）：積水メディカル

[一般演題] 37演題（生理6、輸血6、血液5、一般5、細胞4、臨床化学3、微生物3、病理2、血清2、

管理運営 1))

[広告]6社(シーメンス(表4)、小林クワイエット(表2)、テクノメディカ(表3)、シスメックス、シノテスト、アイ・エル・ジャパン)

[展示]2小間(テクノメディカ)機器展示予定。機器の搬入口や電源、展示場所を確認する。

- ・学会日程表について宮里副会長より下記の2点について議題提示あり。
- 1、特別講演と生理部門企画が10分重なっているため調整する必要あり。生理部門企画を20分早めるか、20分短縮し100分とするか松田部門長へ確認する。
- 2、シンポジウムと同じ時間に部門企画や一般演題があるため、シンポジウムの参加者が少なくなる可能性がある(国仲理事からも指摘あり)。午前中の一般演題を午後にまとめる方向で日程表を組みなおす事とする。遅くとも17時20分に終了するように調整する。
- ・第5会場と第6会場は午前中の部門企画以降は使用しないため、借用は12時までとする。
- ・抄録集の入稿は5月20日(月)とする。各施設への到着は6月初旬を予定。
- ・発表スライドデータは当日の差し替えはなしとする。
- ・実務員配置については理事の施設へ募集をかける。実務員派遣回答書は後日配置する。
- ・ランチョンセミナー整理券は手登根会長作成。ネームプレートは事務喜舎場さんへ依頼する。
- ・学会用PCをレンタルする。見積り依頼する(担当:登川理事)
- ・総会担当(議長団:未定、資格審査委員:我如古理事、議事運営委員:原國理事、書記:花木理事、喜舎場理事)
- ・総会に参加しない会員は委任状を提出してもらう事とする。6月7日締切。5月定期便で配布。
- ・その他、当日の担当や物品は後日調整、準備する。

2) 会計報告について

- ・5月3日に会計監査施行。立津理事より報告。R5年度増減額は200万円マイナス。
- ・公益目的支出計画を完了させるためラジオ出演等の広告費が膨らんだ事と70周年記念式典を開催したためホテル賃借料等の費用がかかった事が要因(瀬戸支部長)
- ・ひまわり奨学金の支払いについて。5月に30万円振込予定。(月5万円。半年に1回支払い)

3) 新人宿泊研修会について

- ・日時:令和6年7月6日(土)~7日(日)予定
- ・場所:ペンションきちむい(宜野座村)
- ・対象:入職3年以内の方(但し、多い場合は1年目の新卒者優先)
- ・6月の定期便で案内する。

4) 役員改選について

- ・役員推薦委員会から答申書と新理事の候補者20名、監事2名のリストをいただいた。
- ・役職は7月の理事会にて互選で選出。手登根会長より広報部の設置提案あり。

5) 能登半島地震義援金の送付

- ・募金箱21486円+沖臨技50000円、合わせて71486円を石川県臨床検査技師会へ振り込む予定。

6) 県との災害協定締結に向けて

- ・5月27日(月)14:00~沖縄県医療政策課の古堅課長と意見交換予定。
- ・手登根会長、山城副会長、牧志理事、瀬戸支部長の4名で参加予定、

7) 法人会計勉強会への参加

- ・6回シリーズ、各県5名まで、受講料2万円

2. 九州支部より

1) 2024年度日臨技九州支部医学検査学会(第58回)について

- ・会期：令和6年11月9日（土）～10日（日）
- ・会場：鹿児島サンロイヤルホテル（鹿児島市与次郎1-8-10）
- ・一般演題募集中（募集期間：4月1日～5月31日）

2) 佐藤元恭氏叙勲受章祝賀会

- ・日時：令和6年5月18日（土）18時～
- ・場所：レンブラントホテル大分「二豊の間」（大分市田室町9-20）
- ・手登根会長が出席

3) 令和6年度第1回支部内役員連絡会議・幹事会

- ・日時：令和6年6月29日（土）14:00～
- ・場所：未定
- ・九州臨床検査薬卸協議会との災害協定書締結についても検討
- ・手登根会長と山城会長の2名出席予定

3. 日臨技より

1) 第1回理事会報告

- ・第76回日本医学検査学会は九州支部担当で長崎県が請け負うことに決定。会期：令和9年（2027年）5月22日（土）23日（日）、場所：出島メッセ長崎、ヒルトン長崎、学会長：門脇会長。
- ・第73回日本医学検査学会（金沢市）の業務委託契約：(株)JTBコミュニケーションデザイン、宿泊手配：(株)JTB金沢支店
- ・JAMT 技術教本シリーズの改訂版作成に向けて委員の選任（血液細胞症例集の編集部会の委員兼担当理事として手登根が任命された）。
- ・総会報告のための事業報告が承認された（詳細は総会資料に掲載）。公益目的事業（臨床検査制度保証事業、精度管理調査事業）、学術・職能支援事業（検体採取等に関する講習会は継続開催、タスクシフト講習会、国際協力、会誌発行、学会運営、出版）、政策渉外・組織強化事業を提案。
- ・決算報告については、経常収益14億2900万円、経常費用14億5400万円、経常利益マイナス2400万円（精度管理試料や輸送費の高騰による）。ほぼ予算通りの決算となった（詳細は総会資料参照）。
- ・能登半島地震の災害対策費用として約1000万円出費あり。
- ・令和6年度定時総会は、令和6年6月22日（土）10時からステーションカンファレンス川崎にて行われる予定。定款改訂があるため2/3以上の賛成の議決権が必要なため各都道府県へ協力願いたい。
- ・広報活動のメディアリリース事業として、プレスリリースを年間4本で462万円（月35万円）で契約。
- ・国民向け臨床検査技師紹介動画の政策について：15年ぶりに動画作成予定（年間330万円）。
- ・R5年4月～R6年3月入会者の推移：新入会3141名（前年比152名増）、再入会538名（前年比28名減）、退会者2938名（前年比281名増）。
- ・会員数：70857名（会費納入者）、沖縄県884名（会費納入者；新入会40名）
- ・MTJ メールニュースについて、会員への周知願（沖縄県は既に全会員へアナウンス済）。
- ・理事会年中行事の一部変更：令和6年9月28～29日新理事合宿予定、令和7年1月24日（金）賀詞交換会の会場：都市センターホテルを予約。
- ・診療報酬改定に伴う賃上げ状況の調査を行う予定（各県の登録した小・中・大規模施設へ依頼）。
- ・定時総会議決権行使の促進：5月24日に発送し、6月17日（月）には未行使者リストを地臨技へ。
- ・令和5年度日臨技施設実態調査（回答率48.7%）並びに会員意識調査（回答率21.4%）報告：詳細は日臨技HPへ掲載予定。
- ・季刊誌「ピペット」に掲載の「漫画でみる臨床検査技師 財前カオル（仮称）」を冊子化し、新たな広報物として健康展等で配布する。
- ・季刊誌「ピペット」2024年7月号の全国漫遊記に沖縄県を紹介予定。

2) 令和6年度定時総会について

- ・定款改訂があるため3分の2以上の賛成票が必要（回収手数料：66.7%以上100円/1名、50～66.6%50円、

50%未満0円)。6月17日(月)には未行使者リストを各県へ送付予定。

3) 令和6年能登半島地震における活動報告書について

- ・全理事へメールにて送付済み。

4. 沖縄県臨床検査技師連盟 より

- ・連盟ニュース 172号：愛媛県支部活動報告
- ・沖縄県支部役員改正について瀬戸支部長より報告。新支部長：我如古理事(瀬戸支部長後任)。
会計責任者：立津理事(赤嶺尚子氏後任)、会計責任者職務代行係：喜納理事へ打診(上江田氏後任)。

5. 会計報告

- ・4月分報告あり。

6. その他

- ・事務喜舎場さんの後任について募集かける。時給は950円から1,100円へ上げる。
1日4～5時間勤務。現在の事務業務を理事で分担することも検討。
喜舎場さん慰労会については記念品代として理事全員より1,000円徴収する。
- ・次回第10回タスクシフトは8月11日(日)山の日。

次回、令和6年年度第3回理事会：令和6年6月12日(水)19:00～ 現地+Web開催の予定

令和6年5月8日

文責：田盛 仁